

水循環計画事例集

平成 19 年 3 月

環境省 水・大気環境局 水環境課

まえがき

環境保全上健全な水循環の確保に向けて、流域を単位とした水循環計画の策定の必要性が環境基本計画等で謳われ、平成 18 年 4 月に閣議決定された「第三次環境基本計画」では、今後具体的に展開すべき重点分野政策プログラム(10 分野)の一つに「環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組」が位置付けられました。

流域における健全な水循環系の構築に関しては、中央環境審議会意見具申（水質部会・地盤沈下部会：平成 11 年 4 月）、河川審議会答申（総合政策小委員会水循環小委員会：平成 10 年 7 月）、社会資本整備審議会都市計画部会下水道・流域管理小委員会報告（平成 15 年 4 月）の中でその基本的考え方が示されているほか、行政においても、健全な水循環系構築に関する関係省庁連絡会議（環境省、国土庁、厚生省、農林水産省、通商産業省、建設省）がとりまとめた「健全な水循環系構築に向けて（中間とりまとめ）：平成 11 年 10 月」で施策の基本的方向性や対応策のイメージが提示され、「健全な水循環系構築のための計画づくりに向けて（健全な水循環系構築に関する関係省庁連絡会議：平成 15 年 10 月）」において、具体的な施策を導き出すための方向性を取りまとめています。

地域ごとの健全な水循環系の構築への取組みも進んでおり、自治体等が水循環計画を策定する際の具体的な取組方法や、流域住民・NPO等を積極的に参画させる方法等については、地域特性や現状を踏まえて試行錯誤しながら計画策定や施策展開を図っている場合が多くみられます。

このような背景から、各地域における水循環計画の策定、具体的施策の実施や住民・NPO等の活性化・気運向上に資するための支援資料として、全国の先進事例や留意点等をもとに、自治体等が水循環計画を策定する上で参考となる情報を得るための事例集を作成しました。なお、本書は基準書・マニュアル書ではなく、先進事例の概要および先進事例から得られる知見を取りまとめたものです。

各自治体等が水循環計画を策定する際に、取組方法・取組手順および留意点等を具体的に議論する助けとなり、積極的な取組推進に資することを期待します。

平成 19 年 3 月 環境省 水・大気環境局 水環境課

水循環計画事例集

目次

| | |
|--------------------------------|------------|
| 1. 全国の水循環計画事例 | 1-1 |
| 1.1 収集した水循環計画 | 1-1 |
| 1.2 水循環計画策定事例の紹介 | 1-4 |
| No.1 砂鉄川流域ウォータープラン | 1-6 |
| No.2 宮城県水循環保全基本計画(案) | 1-12 |
| No.3 広瀬川創生プラン～悠久の流れ～ | 1-16 |
| No.4 群馬県水環境保全基本指針 | 1-22 |
| No.5 東川流域水循環系再生行動計画 | 1-27 |
| No.6 柳瀬川流域水循環マスタープラン | 1-31 |
| No.7 海老川流域水循環系再生 第二次行動計画 | 1-36 |
| No.8 印旛沼流域水循環健全化緊急行動計画書 | 1-42 |
| No.9 真間川流域水循環系再生構想 | 1-48 |
| No.10 港区水循環マスタープラン | 1-53 |
| No.11 鶴見川流域水マスタープラン | 1-58 |
| No.12 和泉川流域水循環再生行動計画 | 1-64 |
| No.13 とやま21世紀水ビジョン | 1-70 |
| No.14 あいち水循環再生基本構想 | 1-76 |
| No.15 なごや水の環(わ)復活プラン | 1-81 |
| No.16 寝屋川流域水循環系再生構想 | 1-87 |
| No.17 やまぐちの豊かな流域づくり構想 | 1-92 |
| No.18 高松市水循環健全化計画 | 1-99 |
| No.19 北九州市水循環再生プラン(案) | 1-105 |
| No.20 福岡市水循環型都市づくり基本構想 | 1-109 |
| | |
| 2. 水循環計画事例の分析、整理 | 2-1 |
| 2.1 Plan(計画)段階における有益な情報 | 2-1 |
| 2.1.1 計画策定の目的 | 2-1 |
| 2.1.2 策定主体と検討体制 | 2-3 |
| 2.1.3 検討範囲及び検討内容 | 2-5 |
| 2.1.4 策定検討の進め方 | 2-8 |
| 2.1.5 検討体制における学識者・住民等の参画 | 2-10 |
| 2.1.6 現状の分析 | 2-12 |
| 2.1.7 アンケート等によるデータの収集・分析 | 2-14 |
| 2.1.8 目標の設定 | 2-16 |
| 2.1.9 数値化が困難な指標等の取り扱い | 2-20 |
| 2.1.10 対策の設定 | 2-23 |

| | | |
|-----------|-------------------------------|------------|
| 2.1.11 | 段階的対策および重点的対策等 | 2-25 |
| 2.1.12 | 行動計画の策定 | 2-27 |
| 2.1.13 | 行動計画の策定におけるモニタリング計画 | 2-31 |
| 2.2 | Do(実施、実行)段階における有益な情報 | 2-33 |
| 2.2.1 | モデル地域の設定 | 2-33 |
| 2.2.2 | 対策促進のための施策 | 2-35 |
| 2.2.3 | 住民参加型での対策の取組 | 2-37 |
| 2.2.4 | 住民への広報、啓発 | 2-40 |
| 2.3 | Check(点検、評価)段階における有益な情報 | 2-44 |
| 2.3.1 | 対策の実施状況の確認 | 2-44 |
| 2.3.2 | 対策による効果の把握 | 2-47 |
| 2.4 | Act(改善、見直し)段階における有益な情報 | 2-52 |
| 2.4.1 | 水循環計画の評価と見直し | 2-52 |
| 3. | 参考資料 | 3-1 |
| 3.1 | 計画策定の参考となる情報の取りまとめ | 3-1 |
| 3.1.1 | 住民意識調査(アンケート)の方法、調査項目案 | 3-1 |
| 3.1.2 | 水循環の現状把握に必要な情報(水循環モデル含) | 3-9 |
| 3.1.3 | 水循環計画のチェック方法(チェックリスト、ロジックモデル) | 3-22 |
| 3.2 | 水循環計画の検索資料 | 3-30 |